

専門実践教育訓練明示書

講座の名称	公衆衛生学修士(専門職)1年コース			
実施方法	通学(昼間、土日) ※時間帯が変更になる場合もありますのでご確認下さい。			
指定講座番号	1310242-2010011-6			
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	2022年度入学者 6名	2022年度修了者 6名
2017年 4月 1日	2026年 3月 31日まで			
訓練期間	12ヶ月	総訓練時間	630時間	

1. 教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	■ 専門職大学院 (公衆衛生学修士(専門職))
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	聖路加国際大学大学院
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	必修科目27単位を含めた計42単位以上を取得し、「実践課題」の審査に合格すること。
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	医師、看護師・保健師、薬剤師、病院事務職、統計家、行政職員、国際保健分野・国際機関等の職員、関連産業の社員(製薬企業、医療機器会社、保険会社、商社等) 公衆衛生に関連のある医療機関、関連産業(製薬企業、医療機器会社、保険会社、商社等)、研究機関、行政機関(厚生労働省、保健所等)、国連機関(WHO等)、教育機関、NGO等の幅広い分野で高度専門職業人として活用されている

2. 教育訓練の内容

教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名
必修科目9科目、選択科目23科目 詳細はシラバスを参照ください https://campusplan.luke.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx	630時間	シラバス参照

3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	医療・保健・福祉分野に関連する2年以上の常勤職の実務経験
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	医療・保健・福祉分野の修士課程(または6年制課程)以上の学位保持者であること
③その他	

[特記事項]

--

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度の修了者数	6	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	6	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	-	人	受験率(③/②)	NA	%
④ ③のうち合格者数	-	人	合格率(④/③)	NA	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	6	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数			5	人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員			3	人
	2 非正社員、派遣社員			2	人
	3 その他の就業(自営業等)				5
	4 非就業				0
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ			1	人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる			1	人
	3 社内外の評価が高まる			1	人
	4 早期に転職・再就職できる				人
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる				人
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる			2	人
	7 趣味・教養に役立つ			1	人
	8 その他の効果				人
	9 特に効果はない				5
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ				人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる				人
	3 社内外の評価が高まる				人
	4 早期に転職・再就職できる				人
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる				人
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる				人
	7 趣味・教養に役立つ				人
	8 その他の効果				人
	9 特に効果はない				0
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した			1	人
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した			1	人
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した			1	人
	4 就職していない				0
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足			2	人
	2 おおむね満足			3	人
	3 どちらとも言えない				人
	4 やや不満				人
	5 大いに不満				人
<p>(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)</p>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法			各授業科目においては、小テスト、レポート提出、課題発表、授業への参加状況等により各科目責任者が評価する。「実践課題」においては3名の審査委員会で審査する。		

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法																								
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	履修科目の認定基準は、試験またはレポート等により60%以上のスコアを取得した者に単位を認定する。																							
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各授業科目においては、小テスト、レポート提出、課題発表、出席状況等により各科目責任者が評価する。																							
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	必修科目27単位を含めた計42単位以上を取得し、「実践課題」の審査に合格すること。																							
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各授業科目においては、小テスト、レポート提出、課題発表、授業への参加状況等により各科目責任者が評価する。「実践課題」においては3名の審査委員会で審査する。																							
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																								
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各授業科目において担当教員がスーパーバイズを行っている。																							
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	各専門の担当教員が就職に関してアドバイスをを行っている。																							
8. その他の事項																								
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 聖路加国際大学 (代表者名: 理事長 佐々木新一)																							
住所及び連絡先	東京都中央区明石町10-1 TEL 03-3543-6391																							
施設名称及び施設長名	聖路加国際大学大学院 (施設長: 学長 堀内成子)																							
住所及び連絡先	東京都中央区明石町10-1 TEL 03-3543-6391																							
苦情受付者	氏名 高鳥直人 所属 大学事務部	事務担当者	氏名 岡林史朋子 所属 大学事務課																					
連絡先	TEL 03-3543-6391	連絡先	TEL 03-5550-4101																					
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		2,800,000 円																					
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		400,000 円																					
① 一括払																								
② 分割払			2,400,000 円																					
③ 両方可能	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		<table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border: none;"> <tr><td style="font-size: 2em;">{</td><td>第1期</td><td style="text-align: right;">600,000 円</td></tr> <tr><td></td><td>第2期</td><td style="text-align: right;">600,000 円</td></tr> <tr><td></td><td>第3期</td><td style="text-align: right;">600,000 円</td></tr> <tr><td></td><td>第4期</td><td style="text-align: right;">600,000 円</td></tr> <tr><td></td><td>第5期</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td></td><td>第6期</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td style="font-size: 2em;">}</td><td colspan="2">(うち、必須教材費 円)</td></tr> </table>	{	第1期	600,000 円		第2期	600,000 円		第3期	600,000 円		第4期	600,000 円		第5期	円		第6期	円	}	(うち、必須教材費 円)	
{	第1期	600,000 円																						
	第2期	600,000 円																						
	第3期	600,000 円																						
	第4期	600,000 円																						
	第5期	円																						
	第6期	円																						
}	(うち、必須教材費 円)																							
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		657,165 円																					
	① 任意の教材費(税込額)		57,165 円																					
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		円																					
	③ 施設維持費(税込額)		600,000 円																					
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		円																					
	3. 総額 (1+2) (税込額)		3,457,165 円																					